

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 入江 田村

2. 山域/ルート 北アルプス 奥穂高岳～西穂高岳

3. 交通手段 車

## 4. 行動記録

<入山日 2017年9月30日 山中1泊 下山日 2017年10月1日>

9月29日 19:00頃 神戸出発→1:30頃 鍋平駐車場着

9月30日 4:00起床→5:10 鍋平駐車場→5:50 新穂高温泉→7:30 白出沢出会→9:50 荷継小屋  
跡→12:40 穂高岳山荘 14:55→15:15 涸沢岳→15:50 穂高岳山荘

10月1日 5:15 穂高岳山荘→7:30 ジャンダルム→10:10 間ノ岳→11:40 西穂高岳→13:30 西  
穂山荘 14:20→15:05 新穂高ロープウェイ乗り場

## 5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定通り

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？ 特になし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？ 特になし

## 6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

・ 深山荘前の登山者用無料駐車場は満車のため、新穂高第2ロープウェイ乗り場から徒歩20分ほどの鍋平登山者用無料駐車場に停める。新穂高温泉駅そばにも1日1000円の有料駐車場があるが、出庫時間が16:30まで。

・ 日陰では霜柱がみられ、山小屋では岩場凍結の可能性ありと言われるも、実際は岩場の凍結はなく快適に岩登りが行えた。

・ ロバの耳の下りは大岩の浮石が多く注意が必要。またジャンダルム～間ノ岳の間はルートミスを起こしやすく、ミスをすると落石を起こす可能性が非常に高くなるので、正しいルートを慎重に探す必要があります。この日もジャンダルム直下で滑落者が救助を待っていました。

・ 初めての穂高岳山荘利用でしたが、クレジット利用OK、水・wifi無料、ゴミ捨てOK、売店は4:30から開いており軽食も注文可能、トイレは男女別でありなど、山小屋とは思えない贅沢な環境でした。湯たんぽ200円やセルフ珈琲100円など料金も安く、食事もおいしく清潔でくつろげる椅子がたくさん用意されていて、スタッフの方々も愛想が良く、また利用したい山小屋でした。

・ この週末は晴天で涸沢の紅葉が最盛期とあり、入山者が多く涸沢小屋のテント場は約1400針のテントで埋め尽くされ、小屋も3人に布団1枚の状況だったそう。穂高岳山荘は7人に5枚の布団で眠れました。

## 感想

初めて奥穂高岳や涸沢岳に立ちましたが、そこから見るものすべてが初めて見る光景で、どれが大キレット？ どれが涸沢カール？ とおのぼりさん状態でしたが、晴天にめぐまれ紅葉も見ることができてよかったです。二人とも初めての奥穂から西穂への挑戦で、不安交じりで慎重に慎重に進みましたがジャンダルムも直登でき、事故なく終えることができ、とても充実した縦走となりました。



荷継小屋跡から穂高岳山荘へ向かうガレ場。



涸沢カールの紅葉



奥穂高岳山頂



今から目指す馬の背、ロバの耳、ジャンダルム



こんな岩場をひたすら上り下り



ジャンダルム